



# 運用型広告のパイオニア ストック型ビジネスで安定成長へ

イオレ 小川誠代表取締役副社長に聞く

上場1年銘柄に注目

スケジュール調整・出欠確認などを自動で行う  
「らくらく連絡網」はじめ、各種インターネットメ  
ディアを展開するイオレ（2334・東マ）。20  
19年3月期からは、人材採用広告市場における運  
用型広告の販売・運用に注力する戦略に舵を切り出  
した。

18年12月15日に新規上場から1年を迎えた。これ  
までの歩みを振り返るとともに今後の展望について  
小川誠代表取締役副社長に聞いた。

— 戰略転換の背景をお聞  
かせください。

「将来的な利益を優先す  
るため、『pinpoint』  
およびその他運用型広  
告の販売と運用に注力し  
ている。米国の採用広告市  
場では、運用型広告が主流  
になりつつある。日本にお  
いても、最近は従来型の求  
人メディア媒体への掲載か  
ら運用型広告へシフトする  
動きが見え始めている。今  
後は日本の採用広告市  
場の構造変  
化を見据  
え、早急に  
シェアを取  
りに行く方  
針に切り替  
えた

— 採用広告市  
場は競合が  
多い領域でもある。  
「採用広告の中でも運用  
型広告はまだ立ち上がり始  
めばかりの市場であり、競  
合はまだない。これか  
らマーケットを作りに行く

— 最終に投資家の皆さま  
へ一言お願いします。

「求人広告代理店や人材  
紹介会社など、現在は求人  
企業からすれば御問屋がい  
くつも存在している状態。  
当社は求人企業と求職者を  
連用型広告でマッチング  
して、インターネット上で直  
接人材を獲得できる仕組み  
を作ろうとしている。ア  
ドテクノロジー（広告技術）  
×採用”という急速に伸び  
るであろう市場で、新たな  
形の採用広告・活動を開拓  
していく」

— 最後に、OEM（相手先ブランドに  
称で運用型広告を販売する

企業名	イオレ
事業概要	PC・スマートフォン向け各種サービスの運営、インターネット広告事業、アドテクノロジー商品「pinpoint」の開発・提供、セールスプロモーション事業
上場日	2017/12/15
初値	5100円

— 足元の業績と事業の進

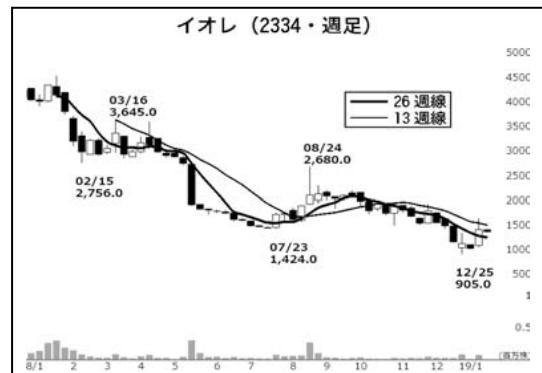
捲(しんちょく)について。

「戦略転換の効果が当初

の予測よりも早くに表れ始  
めおり、今3月期の業績

予想を従来の売上高18億5  
700万円、営業利益22  
00万円から、売上高19億  
円（前期比22・6%増）、

OEM（相手先ブランドに



— 最後に投資家の皆さま  
へ一言お願いします。

「求人広告代理店や人材  
紹介会社など、現在は求人  
企業からすれば御問屋がい  
くつも存在している状態。  
当社は求人企業と求職者を  
連用型広告でマッチング  
して、インターネット上で直  
接人材を獲得できる仕組み  
を作ろうとしている。ア  
ドテクノロジー（広告技術）  
×採用”という急速に伸び  
るであろう市場で、新た  
な形の採用広告・活動を開拓  
していく」

— 最後に投資家の皆さま  
へ一言お願いします。

「求人広告代理店や人材  
紹介会社など、現在は求人  
企業からすれば御問屋がい  
くつも存在している状態。  
当社は求人企業と求職者を  
連用型広告でマッチング  
して、インターネット上で直  
接人材を獲得できる仕組み  
を作ろうとしている。ア  
ドテクノロジー（広告技術）  
×採用”という急速に伸び  
るであろう市場で、新た  
な形の採用広告・活動を開拓  
していく」

— 最後に投資家の皆さま  
へ一言お願いします。

「求人広告代理店や人材  
紹介会社など、現在は求人  
企業からすれば御問屋がい  
くつも存在している状態。  
当社は求人企業と求職者を  
連用型広告でマッチング  
して、インターネット上で直  
接人材を獲得できる仕組み  
を作ろうとしている。ア  
ドテクノロジー（広告技術）  
×採用”という急速に伸び  
るであろう市場で、新た  
な形の採用広告・活動を開拓  
していく」